



地域研究特講（欧州）

2019年10月17日



担当 入稻福 智

冷戦終結（ ）周年にあたる2019年現在、EUには（ ）の国が加盟しているが²、統計によると、全EU市民³の5人に1人は喫煙者とされている。他方、冷戦終結後の1995年1月よりEUに加盟しているオーストリアでは、4人に1人が喫煙者とされ、EU平均値より喫煙率が高くなっている。国民約88万人の署名のもとに、レストランやバーでの喫煙を禁止する法律が制定され、2018年より施行されることになったが、当時、オーストリア国民党とともに政権を運営していたオーストリア自由党のボイコットにより、禁煙法は廃止された。

オーストリア国民党 + オーストリア自由党
(右派ポピュリスト政党)

しかし、2019年5月、自由党党首で副首相を務めるシュトラッヘがロシア人富豪の姪とスペインのリゾート地で密会し、彼女への厚遇やメディア操作に関するやりとりを隠し撮りしたビデオが公開されたことを受け、シュトラッヘは辞任し、自由党と国民党の連立も解消された。これを受け、オーストリアでは総選挙が9月に実施されることになった。また、自由党の立場が弱くなったことを受け、国民党は禁煙法を復活させ、11月より施行することにした。これに対し、憲法裁判所に訴えが提起されたが、10月16日、同裁判所は、禁煙法は市民の喫煙を過度に禁止するものではないため、違憲ではないとする判断を下した。その結果、オーストリアでは、ハロウィーンの週末よりレストランやバーでの喫煙が禁止されることになった。

なお、EU内で最も禁煙が徹底しているのはスウェーデン（オーストリアとともに_____年元旦にEU加盟）であり、同国は2025年までに国内での喫煙を全面的に禁止する方針を立てている。それに先立ち、本年7月1日からは、レストランやバーの外での喫煙も禁止している。なお、それ以外の加盟国は、オーストリアと同様に、レストランやバーの中での喫煙を禁止しているが、外では喫煙を認めている。

ところで、現在、加盟国が制定する法の約5分の1はEU法に関連しているとされているが、EUはありとあらゆる法を制定する権限を持っているわけではなく、加盟国より与えられた権限しか行使しない。例えば、禁煙に関する権限はEUには与えられていないため、EUは喫煙を取り締まる法（EU法）を_____。他方、商品の流通・販売に関する権限は与えられているため、EUはたばこ広告を規制する法を制定し、加盟国にその実施を義務づけている。

² なお、_____年6月の国民投票でEU離脱を決定した_____は、2019年10月末にEUから脱退する予定である。

³ EU市民とは1993年11月に発効したマーストリヒト条約に基づき導入された概念であり、EU加盟国の国民のことを指す。同条約に基づき、EU市民、つまり、加盟国の国民には、他の加盟国における地方参政権が与えられることになった。

問題：日本に住む外国人は選挙で立候補したり、投票することはできるか。

問題 1 以下の文章を読み、誤りを指摘しなさい。

- (1) 四方を他国に囲まれているスイスは、国土の大半がアルプス山脈にあるため、「アルプス共和国」と呼ばれることがあるが、ドイツ人の東方植民地として発展した。そのため、民族的に、ドイツとオーストリアは異ならず、オーストリアでもドイツ語が公用語となっている。1871年、プロイセンが中心となってドイツ帝国が建設された際にも、オーストリアは帝国の領土に組み込まれた。
- (2) ヒトラーは、オーストリア出身であるが、ドイツで政治的に成功し、首相となった。そして、母国をオーストリアを併合した後、ポーランドに侵攻し、第2次世界大戦を引き起こすが、旧ソ連軍が首都ベルリンに迫り、敗戦が濃厚になると、自害した。戦後も、オーストリアは、ドイツにとどまることを希望するが、英米仏ソの連合国によって認められなかった。そのため、オーストリアは、隣接するスペインと同じように、中立国となった。なお、1989年に東西冷戦が終わると、中立政策を維持する意義が失われ、2004年、オーストリアは、旧東側諸国によって作られたEUに加盟した。スイスも、翌年、加盟しているが、冷戦終結50周年に当たる本年、EUにはノルウェーやアイスランドを含む25ヶ国が加盟している。

問題 2 オランダがスペインから独立した経緯について以下の単語を用いながら説明しなさい。

ハプスブルク家 オーストリア 神聖ローマ帝国 ルターの宗教改革
プロテスタント アラゴン王国